

レジメン名

BD(経口)
--------

出典 ベルケイド適正使用ガイド2012年12月作成  
Haematologica 2006;91:929-934

実施部署区分

<input checked="" type="checkbox"/> 入院	<input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 処置
--	--	-----------------------------

対象疾患

多発性骨髄腫
<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 補助療法(術前・術後) <input checked="" type="checkbox"/> 初発 <input type="checkbox"/>

投与減量の基準

その他	Grade3以上の末梢神経障害や神経因性疼痛が発現した場合には、回復するまで休業。その後、減量して再開。減量の目安は以下の通り。 1.3mg/m <sup>2</sup> →1.0mg/m <sup>2</sup> →0.7mg/m <sup>2</sup>		

投与中止の基準

ANC	1000/mm <sup>3</sup> 未満	PLT	7.5万/mm <sup>3</sup> 未満
Hb	8.0g/dL未満	AST,ALT	100IU/L以上
T-bil	1.8mg/dL以上		
その他			

1クール期間

(次のクールまでの標準期間)

総クール数

※出典では8コースだが医師と協議の上でPDまでとした

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
ボルテゾミブ	1.3mg/m <sup>2</sup>	NS適量	皮下注射	d1, 4, 8, 11
デキサメタゾン	40mg/body *	分1-2	経口	d1, 4, 8, 11 *
* 出典ではd1, 2, 4, 5, 8, 9, 11, 12にDEX 20mg投与だが、アドヒアランスを考慮して上記のように変更した				

<b>1日投与順</b> (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、溶解液まで含む)
day1, 4, 8, 11 ①レナデックス40mg(分1-2で昼までに内服) ②ベルケイド1.3mg/m <sup>2</sup> +生食適量(皮下注射)